

平成 18 年 8 月 23 日  
警 察 庁

### TCP139 番ポートに対するアクセスの増加について

警察庁では、8月23日から、不特定のIPアドレスを発信元とする、TCP139番ポートに対するアクセスの増加を検知しています。

アクセス増加の原因は今のところ不明ですが、このポートはWindowsのファイル共有等で利用されるものであり、先日発表されたWindowsの脆弱性MS06-040においても使用されています。このポートを狙った大規模なスキャンである可能性がありますので、脆弱性の修正プログラムの適用を行うなど、使用されているコンピュータのセキュリティの再確認をお勧めします。

なお、TCP139番ポートに対するアクセス状況は以下のとおりです。

139/TCP の検知状況

